



ねえ、知ってる？  
これ、ぜーんぶジオパークだよ。

地形や地質だけじゃない。暮らしや歴史、食べ物も対象に

- 1 波の花に包まれる犬岩。千葉県で最も古い2億年前の地層が削られて今の形に
- 2 関東最東端、銚子の日の出。山頂・離島を除いて日本で一番早く初日の出を見ることができる
- 3 水揚量12年連続日本一の銚子漁港
- 4 春キャベツの生産量日本一。「灯台キャベツ」のブランドで知られる
- 5 カモメ類の種類と飛来数は日本一。豊かな漁場は海鳥の格好の餌場
- 6 江戸時代に発展した醤油づくり。庶民の食文化を支える

▼歌川広重  
「六十余州名所図会 下総 銚子の濱 外浦」  
(国立国会図書館所蔵)



### 江戸っ子に流行 銚子磯めぐり

富士山と屏風ヶ浦の構図が取り上げられ、富士見の名所として知られていました。

江戸時代、浮世絵師や作家が銚子の景色が描かれた名所図や旅行案内を出版。東国三社（香取神宮・鹿島神宮・息栖神社）詣のオプションで銚子観光が江戸の庶民に流行しました。現在、「ジオめぐり」へと形を変えて愛されています。



## 悠久のときに思いを馳せて…

犬にちなんだ地名が多いね。  
なんでだろう？  
気づき、伝える。まもり、つなぐ。  
銚子のたからもの、ジオパークをもっと好きになる。

📍屏風ヶ浦 (国指定の名勝・天然記念物)

犬岩とジオパークを考える

# 義経伝説

📍文化財・ジオパーク室 ☎(21)6662

## 源

義経と若丸の伝説。義経が奥州（東北地方）へ逃れる際、愛犬「若丸」が平家の亡霊に取りつかれ、一緒に旅を続けることができなくなってしまう。若丸を残し旅立ちました。海岸に残された若丸は、七日七晩鳴き続け、八日目には犬の姿が消え、そこに犬の形をした岩が現れました。この岩は「犬岩」と、この地は犬若と名付けられたたそうです。そして、犬の遠吠えが聞こえた場所が「犬吠埼」です。

## 千

騎ヶ岩の伝説。義経が千騎の兵を引き連れて、洞窟に隠れたという伝説に由来しています。この岩は、硬質の砂岩でできていて、犬岩と同じく千葉県内で最も古い約2億年前の地層です。

## 白

幡神社の伝説。源義経が弁慶や亀井六郎らと共にこの地を訪れた際に、残っていた白旗を祀ったことが始まりといわれています。

江戸時代に親しまれた「銚子磯めぐり」と、「義経伝説」が融合され語り継がれる。ロマンに想いを馳せるもよし。学術的に見るもよし。ジオパークを巡ってみませんか。

▼白幡神社 (中央町)



▼千騎ヶ岩 (犬若)



▼犬吠埼



▼犬岩



※史実ではありません